

進路だより 11月

令和6年11月1日

面接練習がスタートします

企業や高校等が採用試験や入学試験において合否を判定する際に、たいへん重要視されているのが面接です。ペーパーテストだけでは分からない、あなたの人柄、どんな中学校生活を送ったか、どんなキャリアを積んできたか、高校生活にける意気込みなどについて、高校は知りたいと思われています。

また、時と場所に合った言葉遣いや、礼儀正しい立ち居振る舞いは、一朝一夕に身につくものではありません。常日頃から意識して、行動に移しておく必要があります。

面接ガイドを購入しました。基本的な面接の対応の仕方、よく問われる質問に対する応え方など、ガイドをしっかりと活用して準備をしていきましょう。

面接の質問に対する答え方

志望理由

先月号でも触れましたが、面接で必ず問われるのが志望理由です。「なぜこの高校を受験しようと思ったのか。」の問いに対する答えは、当然人によって違います。自分なりの明確な理由をきちんと見つけ、一度文章に書き起こしておきましょう。例えば将来の夢や目標に近づく学校・学科を選んだ場合、その夢をもつようになったきっかけが必ずあると思います。そのきっかけは具体的な程、相手に伝わりやすく説得力があると思います。

中学校生活の思い出

「中学校生活で一番印象に残ったことは何ですか。」という質問も多くの学校で聞かれます。体育会や修学旅行など学校行事を選ぶ場合や部活動の試合や大会を挙げる人もいると思います。大切な事は、その行事のどんな場面が印象に残ったか、その行事を通して自分がどんな事を感じ、何を学んだかを説明できることです。

自分の長所・短所

自分の事を客観的に分析できるかどうかを問う質問です。よく解らない場合は、友達に聞いてみてもいいと思います。長所は、さりげなく表現しましょう。例えば、「誰とでも明るい雰囲気を作りながら、対話ができる方だと思っています。」とか「自分では、任された仕事は、責任感をもって取り組む姿勢があると思っています。」など自分の良い点を言う場合は、『~の方である』とか『自分では~思っている』と謙虚さが伝わるような表現がいいと思います。長所だけ答えて、短所が答えられないのは好ましくありません。例えば、「自分は、物事に対して早く諦めやすい性格です。そのため、自分にとって大切な事、やらなければいけない事をしっかりと見極め、粘り強く努力したいと考えています。」と自分の短所を改善したいというような意欲も表現するといいですね。

勉強の仕方・家庭での役割・ボランティアの実績 etc.

中学生も高校生も勉強が一番の目標にしていることは言うまでもありません。勉強の取り組み方の質問も予想されます。例えば「苦手教科を克服するために努力したことはありますか。」など

皆さんの家庭での生活の様子を問われるかも知れません。例えば「あなたの家庭での役割がありますか。」と質問された場合、答えられますか。

「今までにボランティアに参加したことがありますか。」など皆さんのボランティアに対する姿勢や考え方も問われる可能性もあります。

面接と口頭試問の違い

口頭試問は、公立特別入試で実施する学校があります。口頭試問は通常の面接とは異なり、知識や思考力を図るために行うため、教科の学習内容に関する質問がなされます。特別入試を考えている人は、自分が志望する学科が、口頭試問を実施するかどうかを確認しておく必要があります。

面接は、『自分自身をアピールできる場です。』限られた時間や質問の中で、どれだけ自分の思いを伝えられるかが鍵を握ります。そのため面接ガイド等を利用してあらかじめ端的にまとめておく必要があります。答える時には「はい」で始まり「～です」で終わるようにと統一しましょう。落ち着いて取り組みよう繰り返し練習していきましょう。

「令和7年度 岡山県立高等学校へ入学を希望する皆さんへ」という冊子を配布しました。私立高校の募集要項の代わりになるもので、大変有益な資料ですから、入試が終了するまで保存してください。学校に持ってきてもらう日もあります。もう1種類、「県立高等学校のネット出願について」の冊子も届いていますが、こちらについては13日の進路説明会で配布する予定です。

《冊子で確認しておくこと》

- ① 入試日程 ② 特別入学者選抜並びに一般入学者選抜の募集定員
- ③ 第2志望及び第3志望の記入例（複数の学科がある高等学校で、第2、第3志望を記入できるかどうかの確認）
- ④ 特別入学者選抜における実施する検査について（口頭試問、小論文、作文、実技の中から選択実施）

【保護者の皆様へ】

10月中は、進路に関する提出書類の作成をしていただき、ありがとうございました。今後は実際に高等学校に出願するための書類やデータの作成もお願いするようになります。また、13日の進路説明会や20日からの進路懇談会ではお忙しい中、ご来校いただくようになりますが何卒よろしくお願い致します。

進路懇談会では、三者の形で実施し、進路先について、本人・保護者の方のお考えをお聞かせいただきたいと考えております。私立高校の受験校については、この進路懇談会で決定できればと考えています。また、公立高校の受験についても、現段階でのご家庭の考えをお聞かせいただければと思います。私立高校の出願エントリーが終わり次第、原則今年中に公立特別入試の出願エントリーもしていただくように考えています。